

3年ぶりの帰還！ 新旧ウィーン・フィルメンバーらによる
極上のチェロ・アンサンブルをお見逃しなく！

ウィーン チェロ・アンサンブル 5+1



Wiener Cello Ensemble 5+1

Program

チェロとファゴット —— 気になるあの人
Fagott und Violoncello : Das ungleiche Geschwisterpaar

ロッシニ: 「ウィリアム・テル」序曲
ヴィヴァルディ: チェロとファゴットのための協奏曲
ラロ: チェロ協奏曲より 間奏曲
モーツァルト: ファゴット協奏曲より ロンド
ハイドン: チェロ協奏曲第1番より アレグロ・モルト
フォーレ: 夢のあとに
ヴィヴァルディ: ファゴット協奏曲より ラルゴ
シュトラウスII: 無窮動
カウフマン: テニス・ポルカ

ガングルベルガー: 私のテディ・ベア
シュトラウスII / ヨーゼフ・シュトラウス: ピツィカート・ポルカ
ロッシニ: ファゴット協奏曲より ロンド
レハール: 君こそ我が心のすべて
フランセ: ディヴェルティスマンより ヴィヴァーチェ
ドヴォルザーク: チェロ協奏曲より アレグロ

[アンコール]
ラヴェル: 「ボレロ」 他

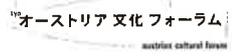
コンサートはヘーデンポルクとドレシャルによる
日本語MCにて進行します。

2026.4/8(水) 19:00開演 (18:30開場)
電気文化会館 ザ・コンサートホール

チケット料金 5,000円 (全席指定・税込)
1月23日(金) 10:00発売

主催・お問合せ
🎵 クラシック名古屋 052-678-5310
<https://clanago.com/>

制作: コンサートイマジン
後援: オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム東京
協力: NOAH Music





カウフマンから日本の皆さまへ

長い人生を過ごしてきました。

一回限りの人生の美しさを毎日よろこびを持って楽しむこと、

そのことはそもそも生きることに於いての人のつとめ(お仕事)なのですね。

そして、人生を耐えるにはユーモアが大事です。

ユーモアのある人は、楽しい人生をおくれるでしょう。

音楽で皆さまによろこびをお伝えできると幸せです。

美しい楽曲を選びました。

特に後半ではウィーン・フィルの華、デルヴォーの奏でるファゴットとチェロの

気になる関係をお楽しみいただけるよう、ユーモアも添えさせていただきます。

皆さまの心に届きますように。

どうぞ毎日を大切に、嬉しい気持ちでお過ごしてくださいね。

お会いできる日を楽しみにしています。

—— ゲルハルト・カウフマン

チェロとファゴット —— 気になるあの人 FAGOTT UND VIOLONCELLO : DAS UNGLEICHE GESCHWISTERPAAR

今回の「5+1」ツアーは、ウィーン・フィルが誇る首席ファゴット奏者ソフィー・デルヴォーが「+1」としてこのアンサンブルに初めて参加します。カウフマンから届いた素敵なプログラムではチェロとファゴットという似た者同士の低音楽器が愉しく響き合います。

コンサートは日本にルーツを持つヘーデンボルクとドレシャルのふたりのMC(もちろん、日本語です!)でユーモアたっぷりに進行します。チェロ音楽の傑作を散りばめながら、名手たちが普段のステージからは想像もつかないようなチャーミングな演技表現で俳優としての一面をのぞかせます。

また、今回の名古屋公演が電気文化会館で開催されることを知って、カウフマンから街に因んだ音楽の演奏について提案がありました。アンコールピースとして、日本人の誰もが知るあの名旋律を特別なアレンジでお贈りします。

ファゴットの美しく暖かみのある音色がフィーチャーされた特別なプログラムにご期待ください。

ウィーン チェロ・アンサンブル5+1 プロフィール

「私が長年思い描いていた夢が実現したのが2008年のことだった。夢、すなわちトラディショナルではないチェロ・アンサンブルを創ること。クラシック音楽の世界で新しい小径を作ろうとしたのだ。(G.カウフマン、元ウィーン・フィル団員)」

ウィーン・チェロ・アンサンブル5+1のメンバーは世代を越えた5人の男性と1人の女性により構成されており、演者同士が秘めた緊張感を表現する。プログラムによって衣装も配置も変わり、全員がソリストであり、アンサンブル奏者でもある。

協奏曲を含めたクラシックの傑作群を筆頭にレパートリーも幅広く、一挺のチェロを4人と4本の弓で演奏するラヴェル「ボレロ」のYouTube動画は150万再生を突破した。

ソフィー・デルヴォー
Sophie DERVAUX
(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)

ラファエル・ドレシャル
Raffael DOLEZAL
(ウィーン放送交響楽団)

ヴォルフガング・ヘルテル
Wolfgang HAERTEL
(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)

ゲルハルト・カウフマン
Gerhard KAUFMANN
(元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)

ベルンハルト 直樹 ヘーデンボルク
Bernhard Naoki HEDENBORG
(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)

ヤン・リスカ
Jan RYSKA
(ウィーン国立歌劇場管弦楽団)

「ボレロ」の演奏は
こちらから! ▶

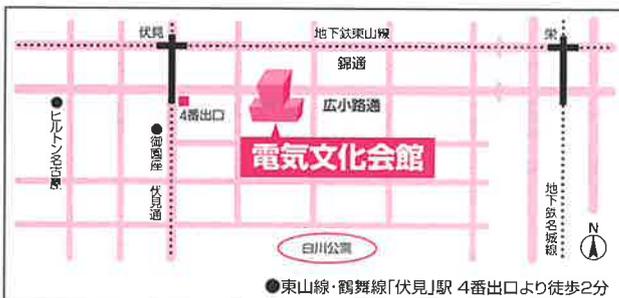


出演者の詳細なプロフィールは
こちらから! ▶



チケット
5,000円 (全席指定・税込)

アクセス



●東山線・鶴舞線「伏見」駅 4番出口より徒歩2分

お申込み・お問合せ

♪ クラシック名古屋 052-678-5310

アイチケット 0570(00)5310



チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

ローソンチケット <https://l-tike.com/>

芸文プレイガイド 052(972)0430

栄プレチケ 052(953)0777

* 出演者、プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承くださいませ。

* 未就学児のご入場はご遠慮ください。